

『空間構成』 出題意図

【問題 1_出題意図】

与えられた様々な種類の材料の特徴を活かして、生物の「巣」という最も原初的な空間を想像し、立体造形物として表現することを求めた出題である。この出題では、各自が自由に生物を想定できる。想定した生物の「巣」はどういうものなのか、シェルターのような身を守るだけのものではなく、その生物固有の生態を立体造形物へと反映させる応用力と造形的な資質とともに、与えられた材料を用いて安定的な立体形状を造る資質をはかる。試験問題用紙に記載された制作条件を読み解き、採点基準に沿った作品を試験時間内に構想し、配布された用具を用いて完成させることが必要とされる。

(採点基準)

- 構想力: 与えられた課題の趣旨にもとづき、創造力を持って造形物を構想できたか
- 表現力: 構想にもとづき、与えられた材料の特性を活かした造形表現ができたか
作品タイトルは適切か
- 完成度: 細部を丁寧に処理するなど、見栄えのする作品として仕上げる事ができたか

【問題 2_出題意図】

問題 1 で作成した 3 次元の立体造形物を 2 次元の画面に表現することを求めた出題である。内部空間の広がりや表現できる画面上の構成、異なる材質の表現、陰影の表現、プロポーションの整合性、コンセプトの表現力などの素描力が必要とされる。試験問題用紙に記載された制作条件を読み解き、採点基準に沿った作品を試験時間内に描画することが必要とされる。

(採点基準)

- 構成力: 制作した造形物に対する切断位置の設定や、そこから先に見える空間の構図や画面構成が優れているか
- 描写力: 立体表現や陰影、素材感、スケールなど、空間が巧く表現できているか
- 完成度: 描画全体の丁寧さ及び仕上がりの程度